

Borderless IR Co., Ltd Announces Newsletter

2018年6月14日

株式会社KCR総研が株式会社ダイキアクシス (4245 東証1部)の最新のアナリストレポートを発行

「海外インフラ構築を積極推進、再生エネルギー分野にも注力し、
ESGへの取り組みを加速」

レポート概要

○株式会社ダイキアクシス（4245 東証1部）は、コーポレートスローガンにおける企業使命として PROTECT×CHANGE（地球環境を守る。人類の未来を変える。）を掲げ「水」事業を軸として、自然と人に優しい快適な生活環境の構築するための社会インフラを構築する「環境創造開発型企業」を目指して事業展開している。

○主要セグメントは、主力の浄化槽・排水処理システムを主力とした環境機器関連事業とディスポーザー等を備え付けたシステムキッチンに代表される住宅機器関連事業が、2本の柱で95%を超える（2017年12月期）。2018年度より小形風力発電機事業及び太陽光発電に係る売電事業等に代表される再生可能エネルギー関連事業をセグメント化した。成長戦略として海外の水関連のインフラ構築、地下水飲料化によるストックビジネスの拡大、製品の高付加価値化、再生可能エネルギー関連事業への注力、M&Aの推進を掲げる。

○社長をプロジェクトのトップに据えて注力している海外水関連インフラ事業を積極的に拡大中である。日本政府は、インド洋と太平洋をまたがる地域のインフラ整備に向けて今後3年で、官民で約500億ドル（約5兆5000億円）を投融資する仕組みをつくと表明した。折しもインドにおいては、インド政府の「クリーン・インド政策」に則り、総投資額約5億円で連結孫会社「ダイキアクシスインド」を2018年7月に設立し、年内の製造販売を目指している。また、中国の「トイレ革命」政策の推進を背景に、中国で一般家庭向け浄化槽事業に進出し、現地企業と合弁会社を設立した。環境省の「環境インフラ海外展開基本戦略」において取り組み分野として浄化槽が盛り込まれたこともあり、アジア・アフリカ各国における拡販戦略を積極的に推進している。

○2019年12月期第1四半期連結累計期間における売上高は97億22百万円（前年同期比103.3%）、営業利益は3億82百万円（前年同期比68.0%）、経常利益は4億23百万円（前年同期比73.6%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億41百万円（前年同期比68.8%）となり、利益面では前年同期比で減益となった。前年同期に中国で大型案件の完成があったものの当期はそれに並ぶ案件計上がなかったのが主たる理由

であるが、会社計画比ではほぼ想定通りに業績は推移している。

○ESGに積極的に取り組んでおり、環境（Environment）として、小形風力発電、太陽光発電によるCO₂削減、総合水処理メーカーとしての水関連インフラ（water）としての地球環境の改善、環境マネジメントシステムISO14001認証取得等を掲げ、社会（Society）として、バイオディーゼル燃料関連事業を通じての社会的支援、子育てサポート企業としての認定やノー残業デーの設定・拡大等働き方改革の推進、ガバナンス（Governance）として内部統制体制やリスクマネジメントの強化、ステークホルダーとの対話等を掲げている。

○KCR総研の予想による2018年12月期の決算予想は、会社計画同様、売上高、利益とも過去最高を達成すると見通しであり、更なる増配の可能性もあると見込んでいる。引き続き、+1（Strong Buy）とし投資判断を買い推奨（1年以内に+20%~のアウトパフォームが予想される銘柄）とし、目標株価を2,265円とする。

アナリストレポート（KCR総研発行）を見るにはこちらをご覧ください。

<http://www.daiki-axis.com/ir/info/index08.html>

株式会社ダイキアキス（4245 東証1部）については、こちらをご参照ください。

<http://www.daiki-axis.com/>

免責条項

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいておりますが、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役職員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

[レポートの内容に関する照会先]

[株式会社 KCR 総研](#)

TEL 06-6965-6100

金田一 洋次郎

info@kcr-inc.com

※株式会社 KCR 総研は、1999 年設立の調査会社で、優良・中小型・IPO 企業を中心にア

ナリストレポートを作成しています。レポートは、ロジックに基づいた科学的アプローチと足で稼ぐ定性情報を基にしたアナリストレーティングを実施しており、カバーリング企業には目標株価を示しています。

[リリースについての照会先]

[Borderless IR 株式会社](#)

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-2-10 東洋ビル 6F

TEL 03-4588-6706

info@b-ir.co.jp

Borderless IR は、海外向け I R 情報配信専門の会社です。世界有数のメディア、企業情報データベース、メーリングリスト等を通じ、海外投資家にダイレクトに企業の最新情報と本質的な強みを主としてニュースレターとアナリストレポートで配信しています。その他、海外 I R 支援全般を手掛けているプロフェッショナル企業です。

©Borderless IR Co., Ltd. All rights Reserved

本リリースに掲載された内容を許可なく複製、転載することを禁じます。